

えびはら直矢市政報告

発行人 海老原直矢

〒362-0026 上尾市原市北一丁目14番地9 TEL. 048-716-7323

E-mail. ebihara116@gmail.com <https://www.ebihara-naoya.com/>

2023年号
2023&4



自殺者数の抑制が喫緊の課題 新たな自殺予防のための施策は

平成28年に策定した『上尾市自殺対策計画』の目標達成は困難に

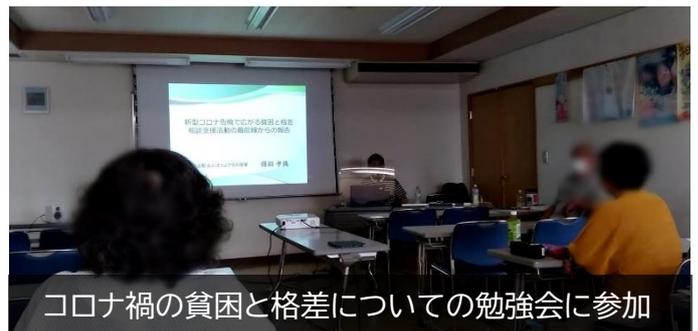
8月1日、私が健康福祉常任委員長として委員を務めている第2回上尾市健康づくり推進協議会が行われ、『(仮称)自殺予防計画』について市長から協議会に諮問されました。

上尾市では『上尾市自殺対策計画』で2015年に35人であった自殺者を2023年には26人以下、2025年には24人以下とすることを目指していますが、実際には昨年の自殺者数は45人と目標の達成は困難な状況です。

そのようななかで、昨年10月に閣議決定された国の『自殺総合対策大綱』に基づいてこれから策定に向けて検討をしていくのが『(仮称)自殺予防計画』です。

協議会で示された基本施策案では、これまでの対策計画に加えて、性的マイノリティの方々への支援や困難な問題を抱える女性への支援が加えられる予定となっています。私からはこれまでの自死に至った方々の年齢と理由をクロス集計した結果を次回の協議会で示すことを求めるとともに、当事者・支援者団体へのヒアリングに基づき施策を検討するよう依頼をしました。

自殺予防は何よりも当事者の目線が求められる施策の一つです。市で現在こころの健康についてのWEBアンケートも実施していますので、ぜひ皆さんもアンケートにご回答いただければと思います。



コロナ禍の貧困と格差についての勉強会に参加



キーワード

上尾市自殺対策計画

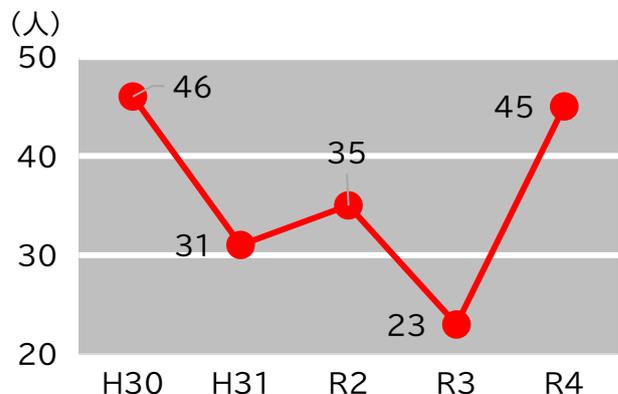
平成28年の自殺対策基本法改正によりすべての市町村が「地域自殺対策計画」を策定することとなったことに伴い平成31年に策定された。

令和5年の自殺者数を26人以下(自殺死亡率11.6/人口10万人当たり)とすることを目標としている。



データでみる

上尾市の自殺者数



(参照)上尾市健康増進課提出資料



市では、9月20日までこころの健康アンケートを実施しています。
今後の施策につながる調査です。ぜひご回答をお願いします。

<https://www.city.ageo.lg.jp/page/347039.html>





テーマ

上尾市のこれまでの自殺対策計画と今後の自殺予防計画

数値目標

上尾市
自殺対策計画

		現計画	次期計画
基準年	平成27年	令和5年	令和7年
自殺死亡率	15.4	11.6	10.7%
対27年比	—	24%減	30%減
自殺者数	35人	26人以下	24人以下

基本施策

上尾市
自殺対策計画

- ①市民への啓発と周知
- ②自殺対策を支える人材の育成
- ③生きることの促進要因への支援
- ④相談支援ネットワークの強化
- ⑤子ども若者の自殺対策の推進



(仮)上尾市
自殺予防計画

- ①市民ひとりひとりの気付きと見守りを促す
- ②自殺対策を支える人材を育成する
- ③こころの健康づくりを推進する
- ④社会全体の自殺リスクを低下させる
- ⑤子ども・若者の自殺対策の推進
- ⑥女性等の自殺対策の推進

政策冊子・LINE 公式アカウントを作成しました。

『「理想のまち」を、あなたとともに。』を基本理念として、4年間の活動で実現してきたことやこれから取り組みたいことをまとめた政策冊子を作成しました。



こちらの
QRコードから
ご覧いただけます。



LINE 公式アカウントをはじめました。

活動報告、イベント情報などをお届けいたします。ぜひお友達登録いただき、ご友人やお知り合いの方にも広げてください。



えびはら直矢プロフィール

昭和62年12月3日生まれ。
 ●上智大学法学部卒
 ●首都大学東京社会人類学教室修了。
 国連 UNHCR 協会職員などを経て、
 衆議院議員公設第一秘書を務める。

大学在学中に市民団体を設立し、子どもたちの放課後を考える団体など複数の団体の運営に携わってきた。2017年に上尾市議会議員に当選(現在2期目)。健康福祉常任委員会委員長、子ども・子育て会議委員、健康づくり推進協議会委員、環境審議会委員など。
 家族:妻、長男(7才)、長女(6才)、次男(5才)

市政へのご意見やお困りごとがございましたらお気軽にご連絡ください →FAX 048-677-1676

お名前

ご連絡先

ご意見やお困りごとなど